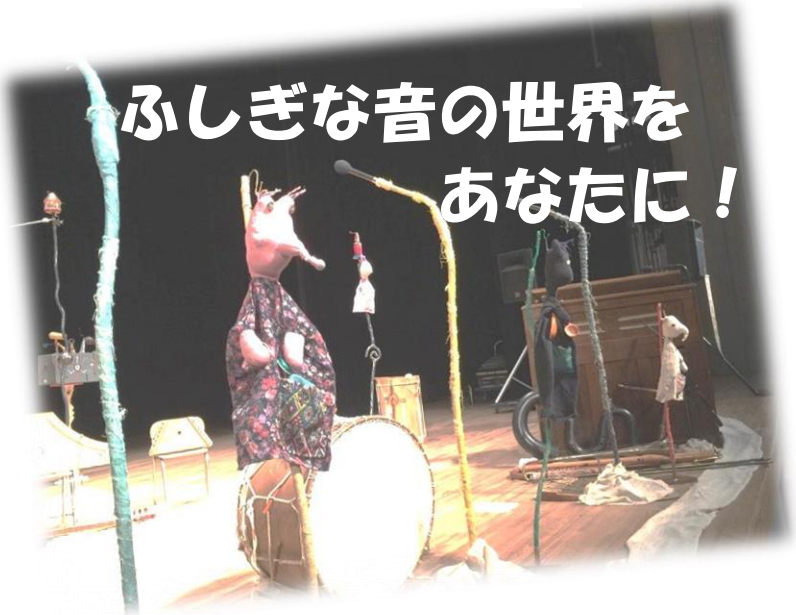
きのピー

特定非営利活動法人　きのくに子どもNPO　広報誌

2018.　8.　1.　発行

第　４３　号
特定非営利活動法人　きのくに子ども NPO
640-8401
和歌山市福島４８７　ルミノーゾふるい1C
Tel.Fax：０７３－４５２－７７１０
E-mail：kinokuni.kodomo@nifty.com
http://kinokunikodomo.d.dooo.jp/

和歌山県文化・スポーツ振興助成事業



ロバの音楽座
「オンガッカイ」

素朴でぬくもりあるロバサウンド
～感性の冒険を楽しむ音楽会～

9月9日(日)14:30 開演

会場：和歌山県民文化会館小ホール

☆チケット一人 2000 円(4 才以上)
親子ペアチケット　3000 円
当日 13:30～座席指定

昨年、結成三五周年を迎えた「ロバの音楽座」。「音楽の原点は音を楽しむこと」、「昔の人のように、どんなものも楽器にして音楽の世界を楽しめる」ということをコンサートを通じて子どもたちに伝えてきました。

ロバの音楽座の奏でる中世・ルネサンス時代の古楽器から柔らかな音色が広がると、わたしたちは思わず耳をすまし、その音を身体じゅうで感じようとします。

ロバの音楽座の素朴でぬくもりのある音、心地よい響きはしなやかな感性に届く、身体がよろこぶ音楽です。その音を聴くと、大人も子どもも自然と優しい気持ちになり、笑顔になるような音楽です。

古楽器の他に、民族楽器やオリジナルの「空想楽器」も加わり、誰もが異空間に誘われていくようです。聞いたことのない見たことのないものに出合い、わたしたちは自由に空想の翼を広げ、幸せな気持ちになります。

ロバの音楽座の「音とあそびの世界」をひとたび体験した人は、その魅力にはまってしまいます。

そんな素敵な体験に、まだ出会っていない皆さんにも是非お勧めしたいコンサートです。

ロバの音楽座

1973 年　松本雅隆により中世・ルネッサンス音楽を演奏する「カテリーナ古楽合奏団」結成。82 年子どもたちに音楽の夢を運ぶべく「ロバの音楽座」結成。古楽器や空想楽器などによりファンタジックな音と遊びの世界を繰り広げている。2009 年第３回キッズデザイン賞・創造教育デザイン部門において金賞を受賞。15 年NHKEテレ「いないいないばあ」の人形劇(ウータン)の音楽を担当。

どなたでも参加OK！

ロバの音楽座と谷川俊太郎出演
映画「みみをすます」上映会

８月 21 日（火）午前 10:45～11:30
（開場 10:30）
会場：和歌山ビック愛９Ｆ会議室Ｃ
参加費：無料　　定　員：40 名
主催：和歌山市子ども劇場・子どもＮＯ連絡会

ロバの音楽座

0～3 歳のためのコンサート　**「ポロンポロン」**

９月９日（日）11:00～11：45（開場 10：50）

和歌山県民文化会館小ホール

親子一組 1000 円（1 人追加 500 円）

ロバの音楽座の楽器から音がきこえてきます。そして小さな虫の鳴き声が。もともと楽器や音楽は柔らかくて、温かで、もっと素朴なもの。「ポロンポロン」ではお父さん、お母さんのお膝の上で子ども達はニッコリ。円形の舞台は、あたかも広場で音楽に出会うような、柔らかな雰囲気を醸し出します。子どもたちのしなやかなこころとからだにロバサウンドが響きます。

０歳から聞ける初めての音楽会です。

0～3 歳の子どもさん対象
初めてのコンサートにピッタリ

炭琴体験ワークショップに参加しよう！

和歌山県文化・スポーツ振興助成事業

～プログラム～
- 炭琴ミニコンサート
  「小さな世界」「さんぽ」「カントリーロード」他
- 炭琴演奏にチャレンジ
- 炭琴にふれてみよう。

田辺の炭琴サークルさんによる演奏と指導で「炭琴を楽しむ」ワークショップを行います。この企画の「炭琴」は炭（紀州備長炭）でできた楽器です。紀州備長炭は鋼鉄のように硬いので、叩くと鉄琴よりも温かく、澄み切った音がします。でも、炭琴は湿気によって変化するデリケートな楽器です。

ふるさとの自然の中で育まれた備長炭とそれを使った楽器の演奏を聴いて、体験して、自然の中から湧いてくる「音」を感じてみましょう。

音楽の原点は音を楽しむこと。石ころの音、風の音、水の音など、音楽や楽器は自然の音の延長です。

人工的な音に囲まれている現在だからこそ、耳をすまして音楽の起源に触れてみましょう。

今回は炭琴演奏にもチャレンジします。炭琴サークルの人に教えてもらって、少し練習して、一緒に演奏してみます。（演奏チャレンジは事前申し込みが必要です。定員有）

子ども音楽ワークショップ「炭琴を楽しむ」

８月 21 日（火）①13:00～②14:30～

会場：県民交流プラザ　和歌山ビック愛

１Ｆ展示ホール

対象　子どもから大人

（演奏チャレンジは小学生以上対象事前申し込みが必要）

資料代　一人 200 円　定員　各回 30 人

申し込み、問い合わせ：

和歌山市子ども劇場・子どもＮＰＯ連絡会

きのくに子どもＮＰＯ　073-452-7710

和歌山こどもの広場　073-428-2411

和歌山みなみ子ども劇場　073-444-1717

◇炭琴サークル◇

1994 年 10 月に秋津川地域の公民館のサークルとして生まれました。

地元の主婦を中心に構成されています。

和歌山の特産品「紀州備長炭」を音楽の観点から情報発信しています。

全国的にも大変珍しく、県内外のイベントや、福祉施設の慰問など積極的に活動しています。

子どもゆめ基金助成事業

和歌山にも恐竜がいた！

湯浅町栖原　　戸津井鍾乳洞

化石発掘と鍾乳洞探険！太古の和歌山にタイムスリップ

はるか昔、和歌山がまだ和歌山になってなかった頃、陸と海の境目だった湯浅町、広川町ではニ枚貝や植物の化石がたくさんみつかっています。

海岸のきれいな地層や鍾乳洞の不思議な景色は、長い年月をかけて作りだされたもの。そこには、大地の成り立ちのダイナミックさがあらわれているのです。

化石発掘と鍾乳洞探険にチャレンジして、太古の和歌山にタイムスリップ。何億年も前の地球という、考えられないような世界を想像してみよう。私たちの住む「地球」という星の秘密に迫ってみよう！

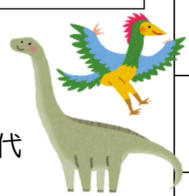
化石発掘と鍾乳洞探険で太古の和歌山にタイムスリップ

講師：小原正顕先生
（自然博物館主査学芸員）

日時：11月4日（日）
8:50　きのくに子ども
ＮＰＯ事務所集合
対象：小学生以上
参加費：300円

！！小原　正顕 先生　おすすめのポイント！！

新生代	第四紀
	新第三紀
6600万年前	古第三紀
中生代	白亜紀
	ジュラ紀
	三畳紀
2億5190万年前	ペルム紀
古生代	石炭紀
	デボン紀
	シルル紀
	オルドビス紀
	カンブリア紀
5億4100万年前	
先カンブリア時代	エディアカラ紀



湯浅町では約１億3000万年前、すなわち恐竜時代の海にすんでいたアンモナイトや二枚貝、巻貝、ウニなどの化石を発見できるかもしれません。

戸津井鍾乳洞を形作っている石灰岩は約３億年～2億5000万年前に形成されたものです。長い時間をかけて地下水に溶かされることによってできた鍾乳洞内では、幻想的な景色を見ることができます。

小原　正顕 先生プロフィール

昭和48年1月　京都府宇治市生まれ
平成９年　３月　京都教育大学大学院教科教育専攻　修了
平成11年4月　和歌山県立自然博物館で働き始める。
平成19年　和歌山県初の恐竜化石発見
平成22年12月～平成23年３月
モササウルス化石発掘調査の陣頭指揮をとる。
平成23年4月～平成28年３月
モササウルス化石クリーニング作業の陣頭指揮をとる。
現在　和歌山県立自然博物館主査学芸員を務める。日本古生物学会、日本地質学会等の学会組織に所属。

《4面クイズの答え》
怪文書：まちあわせばしよはきのぴーのじむしよのまえにしよう（中央の「ま」から始める）
絵しりとり①かさ→さくら→らっぱ→ぱんつ→つき
②くるま→まんが→がいこつ→つみき→きんぎょ
③えんぴつ→つり→りす→すいか→かたつむり

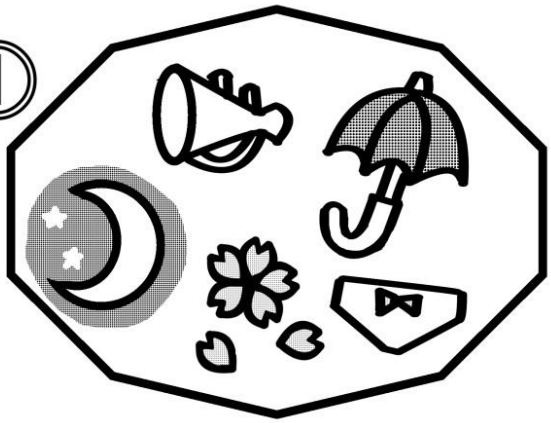
夏のお楽しみ特集!!

毎日、あつくて、あつくて
脳ミソが溶けてしまいそう・・・
と、悲鳴を上げているそこの君たち！
脳ミソが溶けるまえに、このクイズを解きたまえ！

☆ **謎の怪文書を発見！**
何と書いてあるのだろう？
ヒントは蚊取り線香の絵だよ

ぴ	ー	の	じ	む
の	あ	わ	せ	し
き	ち	ま	の	よ
は	よ	し	ば	ま
う	よ	し	に	え

①



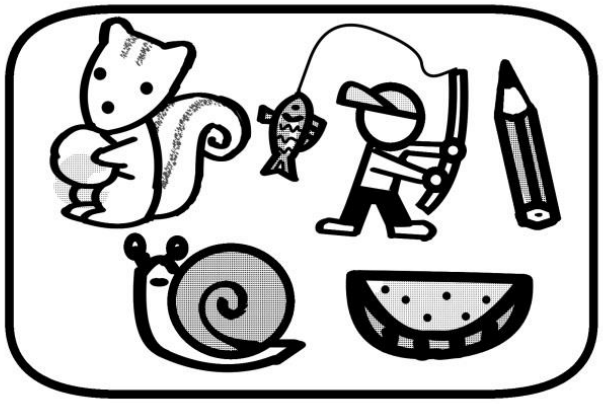
「 → → → → 」

②

「 → → → → 」

☆ **絵しりとり だよ！**
絵を並びかえて「しりとり」
をしよう・・

③



「 → → → → 」

(答えは３面にあります)

きのくに子どもＮＰＯ会員募集
・正会員（活動をつくる）
・活動会員（活動に参加する）
・賛助会員（活動を支援する）

〈会費〉・正会員、活動会員とも
1家族900円+500円×家族人数
・賛助会員　１口 1000 円、３口以上
問い合わせは
事務局　tel.fax.073-452-7710